

授業科目(ナンバリング)	異文化適応演習 A (AD101)			担当教員	※劉 雲楓		
展開方法	演習	単位数	1 単位	開講年次・時期	1 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本授業と後期に開講する「異文化適応演習 B」では、日本の文化、習慣、歴史、生活様式など日本ならびに日本人に関する多分野を網羅し、理論を勉強すると共にフィールドワークを取り入れて実践的に学び、長崎国際大学で学ぶことの意義を理解するとともに日本での生活への適応を高め、より実りのある留学生生活をおくるための能力を身につけることを目標とする。							①②③ ⑤⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	円滑に日本での留学生活に適応することに寄与できる。				定期試験	10%	
情報収集、分析力	母国と日本の社会・文化との違いを様々な手段で情報収集し、類別できる。				課題レポート	10%	
コミュニケーション力	正しい日本語で自分の意思を表現できる。				授業態度・授業への参加度	20%	
協働・課題解決力	異文化適応の理論と現実を、実生活の事例を通して説明できる。				課題レポート	10%	
多様性理解力	異文化適応の理論と現実を、各自の体験とつなげて理解できる。				定期試験	50%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>板書をノートに写す度合、授業中の発言の積極性などを授業態度の評価基準とする。定期試験の成績を 60% とし筆記試験を行う。課題レポート、課題発表については、授業内で指示する。課題レポートは添削して翌週に返却する。</p>							
授業の概要							
<p>留学生が大学生活だけでなく地域の中で円滑に適応するための方法を身につける授業を行う。「異文化適応演習 A」では、日本で生活する上で必要な基礎知識を、「異文化適応演習 B」では留学生が感じた異文化ストレスの具体的事例を取り上げ、なぜそのようなことが起こったのかその背景を探る。そうすることで受講者は異文化適応の理論と現実を、実生活の事例を通して学び、かつ主体的に日本の文化・社会に参加し主張もできる能力を身に付けることが可能となる。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、45 分である。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：トキオ・ナレッジ『日本人のしきたりいろは図鑑』宝島社 参考書：菅原正子『くらし・儀式・行事 日本人の生活文化』吉川弘文館 指定図書：桂島宣弘（2005 年）『留学生のための日本事情入門』文理閣</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>留学生が日本との関わりのある中で生活・就職するには、母国での視点で生活することだけではなく、日本の文化や習慣などを知り母国と日本との融合をはかること必要である。それゆえに学生には日本文化や日本人に興味を持ち、主体的に授業に参加することを期待する。また、日本での生活、長崎国際大学での学習過程で生じた生活の疑問など受講者からの問題提起を期待する。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	大学生活への適応 (1)	学生生活にスムーズに適応できるように、履修登録などについて徹底的に指導する。	学生便覧・シラバスを読む。
2	大学生活への適応 (2)	学生生活にスムーズに適応できるように、長崎国際大学の学則などについて詳しく指導する。	学生便覧・シラバスを読む。
3	大学生活への適応 (3)	「マナバフォリオ」の使い方等について指導する。	『マナバコース学生用マニュアル』を読む。
3	日本生活への適応	日本滞在期間中の諸注意事項について学ぶ。	自分が抱えている問題をまとめる。
4	日本の交通規則	車、二輪車、歩行者それぞれの立場から守るべき交通ルールについて学ぶ。	日本の交通ルールについて予習する。
5	日本語の学び方 (1)	日本語を上達させるための表現、助詞、文法などの学び方について説明する。	自分の学習方法をレポートにまとめる。
6	日本語の学び方 (2)	教室での学習と日常生活をリンクさせて日本語力を向上させるポイントについて紹介する。	各自の学習方法を改善する方策について考える。
7	留学生の住宅事情 (1)	来日後、ほとんどの留学生は大学の借り上げ寮か民間の賃貸アパート・マンションに住む。入居時の敷金・礼金・仲介料や諸注意事項について学ぶ。	長崎国際大学周辺の各不動産の情報を収集する。
8	留学生の住宅事情 (2)	賃貸アパート・マンションの退寮時のマナーや諸注意事項などについて学ぶ。	各自の住居事情についてレポートをまとめる。
9	日本の環境問題 (1)	日本での環境問題とゴミの分別方法について学ぶ。	ゴミの分別方法について予習する。
10	日本の環境問題 (2)	(1) で勉強したゴミの分別方法についてディスカッションをする。	ゴミの分別の必要性について考える。
11	日本の「常識」	大学生、社会人としての常識・マナーについて学ぶ。自国の常識を紹介する。	自国の常識をまとめる。
12	日本の流行 (1)	日本のテレビドラマや映画をみながら日本の流行の変遷について学ぶ。	日本の流行について事前に調べる。
13	日本の流行 (2)	日本の歌を通して日本の流行の変遷について学ぶ。	日本の流行について事前に調べる。
14	日本の流行 (3)	日本のアニメを通して日本の流行の変遷について学ぶ。	日本の流行について事前に調べる。
15	まとめ	全体の重要事項の理解と確認	全体の復習、重要事項の確認
16	定期試験		